

研究課題名	MedCity21 で診断された消化管疾患の臨床的特徴の検討
研究の意義・目的	本研究は大阪市立大学附属健診施設 MedCity21 が中心になっておこなう研究です。人間ドックにおける、上部消化管内視鏡・上部消化管 X 線検査での消化管疾患発見率をはじめとした臨床的特徴の詳細な報告は乏しく、その実態調査および危険因子を明らかにすることを目的としています。
研究を行う期間	研究機関の長の研究実施許可日から 2027 年 3 月 31 日
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2027年3月末日までにMedCity21で健診を受診した受診者が対象になります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	<p>診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 検診受診時の観察記録および、その際の状況についての診療録、看護記録(体温情報、患者酸素飽和度、血圧、検査時間診情報) 2 患者基本情報:年齢、性別、現病名、問診調査(現病歴、既往歴、家族歴、内服歴、喫煙歴、運動習慣、食事習慣、睡眠習慣) 3 血液検査結果:健診・人間ドック一般血液検査結果(血算、肝機能、腎機能、糖代謝、脂質代謝、電解質、尿酸、腫瘍マーカー、ホルモン検査、アディポカイン、炎症マーカー、尿検査所見)、ピロリ菌感染情報(抗体、尿素呼気試験、便中抗原結果)、ABC 法結果、血管内皮マーカー、アミノインデックス結果 4 生理学的検査:身長、体重、BMI、体組成、心電図、呼吸機能検査、認知機能 5 画像検査結果:腹部エコー検査、腹部 CT(内臓・皮下脂肪面積)、胸部 CT 検査、上部消化管内視鏡および造影検査、マンモグラフィ、乳腺エコー検査、頭部 MRI/MRA 検査 6 機能検査結果:動脈硬化検査(超音波法による頸動脈内膜中膜複合体肥厚(IMT),脈波伝播速度(PWV),内皮依存性血管拡張反応(FMD)),骨代謝関連検査(DEXA 法による腰椎・大腿骨骨密度)、Fibroscan 装置による定量的肝内脂肪蓄積度(CAP 値)
試料・情報の他機関への提供	ありません。
この研究を行っている共同研究機関	<p>この研究は大阪市立大学附属健診施設 MedCity21 でおこないます</p> <p>●研究機関</p> <p>大阪市立大学 本研究における役割： 情報の取得・提供、解析</p> <p>【研究責任者】所属：大阪市立大学 医学部 先端予防医療学 氏名：灘谷 祐二</p> <p>【研究分担者】</p> <p>所属：大阪市立大学 医学部 先端予防医療学 氏名：渡邊 俊雄</p> <p>所属：大阪市立大学 医学部 先端予防医療学 氏名：高嶋 信吾</p> <p>所属：大阪市立大学 医学部 消化器内科学 氏名：大谷 恒史</p>
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 先端予防医療学 研究責任者：灘谷 祐二
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を

したくない 場合	断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 先端予防医療学 研究責任者：灘谷 祐二 電話番号：06-6624-4010 メールアドレス：dada@med.osaka-cu.ac.jp